

一般廃棄物中間処理施設  
生活環境影響調査業務委託

報告書  
(概要版)

令和4年3月

名寄地区衛生施設事務組合



## 1. 施設の設置に関する計画等

### 1-1. 計画概要

名寄地区衛生施設事務組合（構成市町：名寄市、美深町、下川町、音威子府村）では、「一般廃棄物中間処理施設整備基本方針(平成31年3月)」において焼却処理施設及び破碎選別処理施設を整備し、広域処理を行う計画を策定しており、当該計画を実践するため、新たに中間処理施設（一般廃棄物焼却施設および破碎・選別施設）を設置する計画である。

現在、可燃系ごみの処理は炭化処理を行っているが、より経済性・効率性・エネルギー有効利用性の高い処理を行うために焼却処理への変更を計画している。

不燃ごみとして区分していた木類、繊維類、プラスチック類、ゴム・皮革類を可燃系ごみに区分変更して焼却対象とし、不燃ごみ・粗大ごみに含まれる可燃物も破碎可燃物として回収して焼却対象とする計画である。

また、埋立物の減量・減容のために、不燃ごみ・粗大ごみは破碎選別処理を行い、破碎可燃物、資源物(鉄・アルミ)を回収後、破碎不燃物のみを埋立処分する計画である。

### 1-2. 施設の設置者の氏名及び住所

氏名：名寄地区衛生施設事務組合（管理者：加藤 剛士（名寄市長））

住所：北海道名寄市字大橋 140 番 1

### 1-3. 施設の設置場所（図 1-3-1 施設設置位置図を参照）

北海道名寄市字大橋 140 番 1、140 番 6、146 番 11

### 1-4. 設置する施設の種類（図 1-4-1 施設配置図を参照）

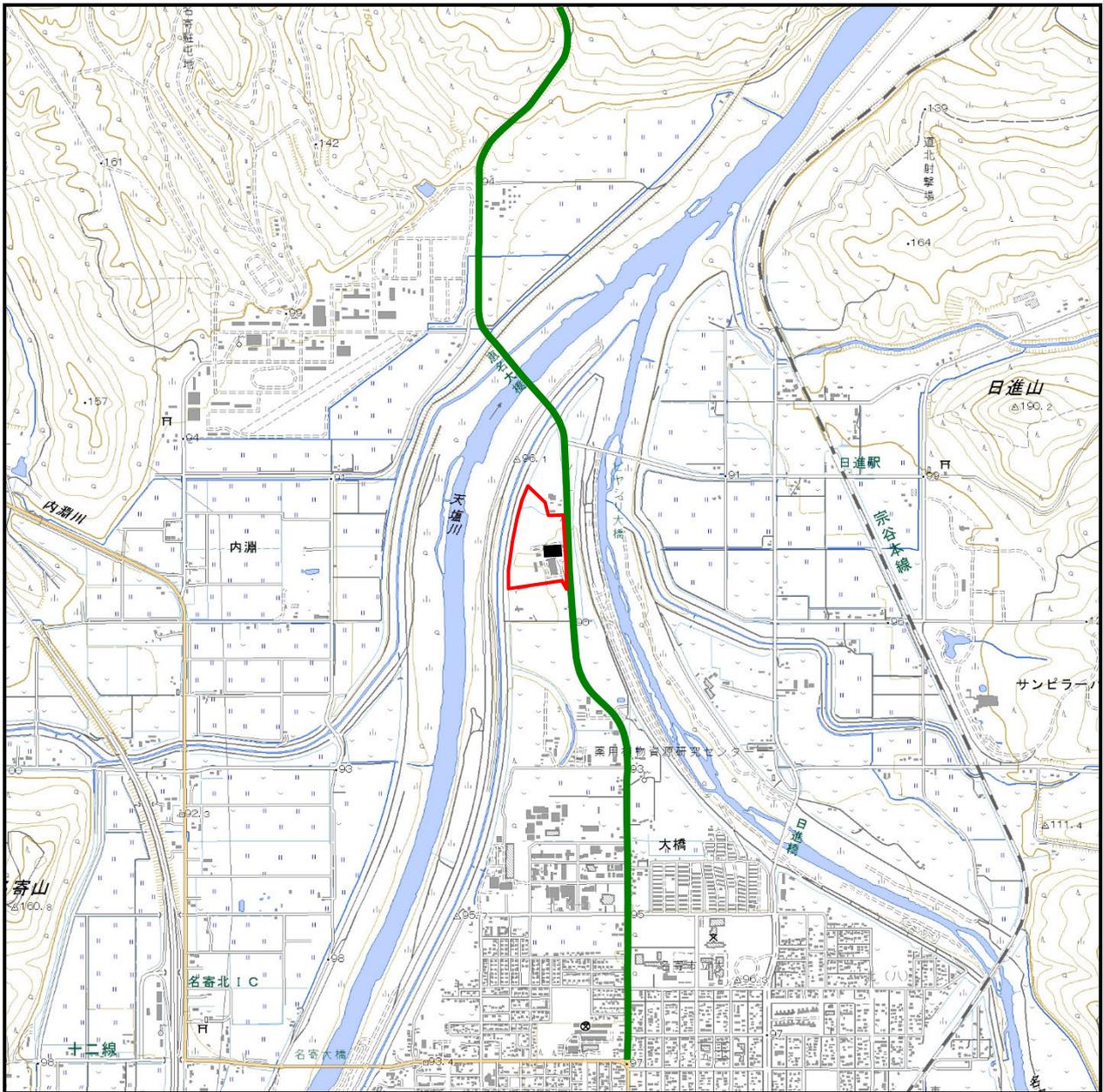
施行令第 5 条第 1 項：（仮称）一般廃棄物焼却施設

ごみ処理施設：（仮称）破碎・選別施設

（※図 1-4-1(2)施設配置図（詳細図）は現在検討中のため、変更になる可能性がある。）

- 廃棄物処理施設の設置に伴い、廃棄物処理法で定めにより行われた調査。
- 「廃棄物処理施設 生活環境影響調査指針」（平成 18 年 9 月、環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部）に基づき実施。

- 「1. 施設の設置に関する計画等」は、中間処理施設（一般廃棄物焼却施設および破碎・選別施設）の概要や稼働計画等について整理を行い、予測を実施する際の基本条件（諸元等）等を記載。
- 現在、同じ敷地内で炭化センター（生ごみ、紙くず、紙おむつ等衛生ごみを炭にする施設、炭は覆土材や融雪剤として利用して再利用）が稼働中であり、その代替施設として焼却施設を計画。

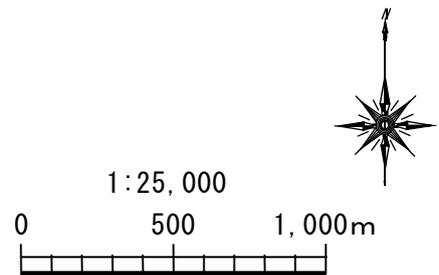


凡 例	
	事業予定地
	施設（計画中間処理施設）
	廃棄物運搬車両通行道路 （一般道道252号美深名寄線）

- 施設は、名寄駅から約3km北側で、天塩川と名寄川の合流点の南側に位置。
- 主な搬入路は、一般道道252号（搬入車両台数：790台/日（過去の実績ベース最大台数、施設稼働により増加するというわけではない））。

図 1-3-1 事業予定地位置図

この地図は、国土地理院発行の電子地形図25000（オンデマンド版）の地形図（令和3年6月2日発行）を使用したものである。





## 1-5. 施設において処理する廃棄物の種類

施設において処理する廃棄物の種類及び処理量を、表 1-5-1 に示す。

表 1-5-1 対象とする廃棄物の種類及び処理量

対象施設	廃棄物搬入 対象自治体	廃棄物の種類	処理量 (令和 9 年度)
一般廃棄物 焼却施設	名 寄 市	可燃ごみ、破碎・選別処理後の可燃物、 資源化残渣	7,698 t/年
	美 深 町	可燃ごみ、破碎・選別処理後の可燃物、 資源化残渣	842 t/年
	下 川 町	可燃ごみ（生ごみは堆肥化处理のため含まれず）、 破碎・選別処理後の可燃物、資源化处理残渣	402 t/年
	音威子府村	可燃ごみ、破碎・選別処理後の可燃物、 資源化处理残渣	149 t/年
	計	—	9,091 t/年
破碎・選別施設	名 寄 市	不燃ごみ、粗大ごみ	532 t/年
	美 深 町	不燃ごみ、粗大ごみ	79 t/年
	下 川 町	不燃ごみ、粗大ごみ	80 t/年
	音威子府村	不燃ごみ、粗大ごみ	13 t/年
	計	—	704 t/年

## 1-6. 施設の処理能力

施設の処理能力等は、表 1-6-1 に示すとおりである。

表 1-6-1 施設の処理能力等

対象施設	処理能力	炉型式等	備考
一般廃棄物焼却施設	30 t/日	准連続燃焼式焼却炉 (ストーカー炉)	15 t / 日 × 2 炉、 16 時間運転
破 碎 ・ 選 別 施 設	3.6 t/日	破碎、選別	5 時間運転

- ・ 構成市町村である名寄市、美深町、下川町及び音威子府村から廃棄物を搬入。
- ・ 一般廃棄物焼却施設は 8 時～24 時（16 時間）運転、破碎・選別施設は 9 時～12 時、13 時～15 時（5 時間）運転。

## 1-7. 施設の稼働計画

## (1) 施設の年間稼働日数

施設の年間稼働日数は、表 1-7-1 に示すとおりである。

表 1-7-1 施設の年間稼働日数及び停止日数

対象施設	年間稼働日数	稼働曜日	停止日数
一般廃棄物焼却施設	304日	月曜日～土曜日	61日
破 碎 ・ 選 別 施 設	304日	月曜日～土曜日	61日

## (2) 施設の操業日の廃棄物搬入時間及び施設稼働時間

## ア. 廃棄物搬入時間

施設の操業日の廃棄物搬入時間帯は、表 1-7-2 に示すとおりである。

表 1-7-2 廃棄物搬入時間

対象施設	搬入曜日	搬入時間
一般廃棄物焼却施設	月曜日～土曜日	9時～16時
破 碎 ・ 選 別 施 設	月曜日～土曜日	9時～16時

## イ. 施設稼働時間

施設の稼働時間は、表 1-7-3 に示すとおりである。

表 1-7-3 施設稼働時間

対象施設	稼働時間	備考
一般廃棄物焼却施設	16時間(8時～24時)	炉の立上げ・立ち下げを含む
破 碎 ・ 選 別 施 設	5時間(9時～15時)	12時～13時：昼休み

- ・ 施設は月曜日～土曜日に稼働、9時～16時まで搬入。
- ・ 一般廃棄物焼却施設は8時～24時(16時間)運転、破碎・選別施設は9時～12時、13時～15時(5時間)運転。

## (3) 運搬車両の台数

施設への廃棄物運搬車両台数は、過年度の実績等から、表 1-7-4 に示すとおりである。

表 1-7-4 施設への廃棄物運搬車両台数

対象施設	廃棄物搬入 対象自治体	運搬車両台数 (台/日)	
		片道	往復
一般廃棄物焼却施設 (現状は炭化施設)	名 寄 市	15	30
	美 深 町	4	8
	下 川 町	2	4
	音威子府村	1	2
	(不特定搬入)	36	72
	合計	58	116
破 碎 ・ 選 別 施 設 (現状は最終処分場に搬出入) (現状で最終処分場に搬入している可燃性廃棄物 (木類、繊維類・布類、皮革類)は中間処理施設に搬入されることになり、その台数も含む)	名 寄 市	235	470
	美 深 町	49	98
	下 川 町	14	28
	音威子府村	7	14
	合 計	305	610
リサイクルセンター (中間処理施設と同じ敷地 (事業予定地)に搬入) (ビン、カン、ペットボトル、 その他プラスチック)	名寄市	23	46
	美深町	4	8
	下川町	3	6
	音威子府村	2	4
	計	32	64

注) 令和 2 年度の搬入実績 (最大) 等より設定している。

## (4) 廃棄物運搬車両通行道路

廃棄物運搬車両通行道路は、表 1-7-5 及び図 1-3-1 に示すとおりである。

表 1-7-5 廃棄物運搬車両通行道路

廃棄物搬入 対象自治体	廃棄物運搬車両通行道路
名 寄 市	一般道道 252 号美深名寄線
美 深 町	
下 川 町	
音 威 子 府 村	

- ・ 主な搬入路は、一般道道 252 号。
- ・ 搬入車両台数合計：790 台/日 (過去の実績ベース最大台数、施設稼働により増加するという事ではない)。

## 1-8. 関連設備及び公害防止対策等

## (1) 関連設備

## ア. 設備等

一般廃棄物焼却施設の設備等は表 1-8-1(1)に、破碎・選別施設の設備等は表 1-8-1(2)に示すとおりである。

表 1-8-1(1) 施設の設備等（一般廃棄物焼却施設）

対象施設	設備		
一般廃棄物 焼却施設	受入れ・供給設備	ごみ計量機	2 基
		ごみクレーン	2 基
		脱臭装置	1 式
	燃 焼 設 備	炉駆動用油圧装置	1 ユニット
		焼却炉	2 基
		助燃油移送ポンプ	2 基
		助燃バーナ	2 基
		再燃バーナ	2 基
	燃焼ガス冷却設備	噴射水加圧ポンプ	3 基
		ガス冷却室空気圧縮機	3 基
	排ガス処理設備	集じん装置	2 基
		集じん装置用空気圧縮機	2 基
		乾式脱塩反応装置	2 炉分
		薬品供給ブロワ	2 基
	余熱利用設備	温水循環ポンプ	6 台
		給湯用温水循環ポンプ	4 基
		給湯用ポンプ	2 基
		冷暖房用温水循環ポンプ	2 基
		予備ボイラ	1 基
	通 風 設 備	予備ボイラ温水循環ポンプ	1 基
		煙突（高さ45m）	2 本
		押込送風機	2 基
		二次送風機	2 基
		誘引送風機	2 基
	灰出し設備	空冷用送風機	2 基
		焼却灰搬送設備	2 基
		飛灰搬送装置	7 基
		混錬機	1 基
	給 水 設 備	養生コンベヤ	1 基
		生活用水供給ポンプ	2 台
		プラント用水供給ポンプ	2 台
		機器冷却水供給ポンプ	4 台
		機器冷却水循環ポンプ	2 台
排水処理設備	機器冷却水冷却塔	1 基	
	ごみピット排水移送ポンプ	2 基	
	ろ液噴霧ポンプ	2 基	
	曝気用ブロワ	1 台	
計 装 設 備	灰汚水用ポンプ	2 台	
	予備ボイラ	1 基	
雑 設 備	計装用空気圧縮機	2 基	

表 1-8-1(2) 施設の設備等（破碎施設・選別施設）

対象施設	設備		
破 碎 ・ 選 別 施 設	受 入 れ 供 給 設 備	不燃・粗大ごみ供給コンベヤ	1 基
	破 碎 設 備	低速回転式破碎機	1 基
		高速回転式破碎機	1 基
		防爆用送風機	1 基
		搬 送 設 備	高速回転式破碎機投入コンベヤ
	搬 送 設 備	破碎物搬送コンベヤ	2 基
		可燃物搬送コンベヤ	1 基
		不燃物搬送コンベヤ	1 基
	選 別 設 備	磁選機	1 基
		風力選別機	1 基
		粒度選別機	1 基
		アルミ選別機	1 基
	再 生 設 備	金属圧縮機	1 基
	貯 留 ・ 搬 出 設 備	不燃物貯留バンカ	1 基
	集 じ ん 設 備	排風機	1 基

## (2) 公害防止対策

施設の設置にあたり、周辺地域の生活環境影響防止のために、表 1-8-2(1)～表 1-8-2(2)に示す公害防止対策を講じる。

表 1-8-2(1) 公害防止対策の内容（一般廃棄物焼却施設）

環境要素	項目	公害防止対策の内容
大気質	排ガス	850℃で2秒以上の焼却炉出口ガス滞留時間を確保し、ダイオキシン類の生成を抑制する。 ろ過式集じん器により、ばいじん、イオキシン類を捕集する。 ろ過式集じん器煙道に消石灰を吹き込み、排ガス中の塩化水素及び硫黄酸化物等を除去する。また、活性炭を吹き込むことにより、ダイオキシン類、水銀を除去する。
	粉じん	ごみの搬入・搬出、処理を建屋内で行う。
騒音	騒音	主要機器及び装置は、屋内配置とする。 騒音の発生する機器には、防音対策に十分配慮する。
		振動
悪臭	悪臭	主要機器及び装置は、屋内配置とする。 ごみピット内の機密化、負圧により屋外への悪臭の流出を抑制する。 施設停止時は脱臭装置にて臭気を処理する。

表 1-8-2(2) 公害防止対策の内容（破砕・選別施設）

環境要素	項目	公害防止対策の内容
大気質	粉じん	ごみの搬入・搬出、処理を建屋内で行う。 集じん設備（サイクロン、バグフィルタ）にて粉じんを捕集する。
		騒音
振動	振動	主要機器及び装置は、屋内配置とする。 振動の発生する機器には、防振対策に十分配慮する。
		悪臭

・施設の稼働による周辺環境（周辺住民）への影響を最小限とするよう公害防止対策を実施。



## 2. 生活環境影響調査項目の内容

### 2-1. 選定した項目及びその理由

生活環境影響調査項目は、「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」（環境省，平成 18 年 9 月）に示されている施設の種類及び規模ならびに処理する廃棄物の種類を勘案し、施設（計画中間処理施設）の設置に伴い、環境の変化が想定される項目を選定することとした。

地域の特性、事業特性の内容をもとに抽出した生活環境影響要因に対する生活環境影響調査項目は、表 2-1-1 に示すとおりである。

また、項目として選定した理由は、表 2-1-2 に示すとおりである。

なお、調査対象地域は調査項目ごとに設定することとし、図 2-1-1 に設定した調査対象地域の範囲を示す。

- 「2. 生活環境影響調査項目の内容」は、調査する項目の選定内容とその理由を記載。
- 調査対象範囲を設定  
（施設(焼却施設)の半径 1～2km の範囲、および廃棄物の搬入路（道道）沿いの範囲）。

表 2-1-1 生活環境影響要因と生活環境影響調査項目

調査事項	生活環境影響要因		排煙突排ガスの出	施設排水の排出	施設の稼働	悪臭施設の漏洩	車廃物の走行搬
	生活環境影響調査項目						
大気環境	大気質	二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> )	○				
		二酸化窒素(NO <sub>2</sub> )	○				○○
		浮遊粒子状物質(SPM)	○				○○
		塩化水素(HCl)	○				
		ダイオキシン類(DXN)	○				
		水銀(Hg) (その他必要な項目)	○				
		粉じん等				◎	
		地上気象 (その他必要な項目)	○				
	上層気象 (その他必要な項目)	○					
	騒音	騒音レベル				○○	
		道路交通騒音レベル					○○
	振動	振動レベル				○○	
		道路交通振動レベル					○○
悪臭	特定悪臭物質濃度 または臭気指数(臭気濃度)	○			○		
水環境	水質	生物化学的酸素要求量(BOD) または化学的酸素要求量(COD)		—			
		浮遊物質(SS)		—			
		ダイオキシン類(DXN)		—			
		その他必要な項目		—			

- 注1) 「○」は「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」(環境省,平成18年9月)で選定されている焼却施設に係る標準的な項目で、今回選定した項目であることを示す。
- 2) 「◎」は「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」(環境省,平成18年9月)で選定されている破碎・選別施設に係る標準的な項目で、本調査書で選定した項目であることを示す。
- 3) 「—」は「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」(環境省,平成18年9月)で焼却施設及び破碎・選別施設に係る標準的な項目として選定されているが、施設からの排水はないことから本調査書において選定しなかった項目であることを示す。ただし、破碎・選別施設に係る標準的な項目にはダイオキシン類は含まれていない。

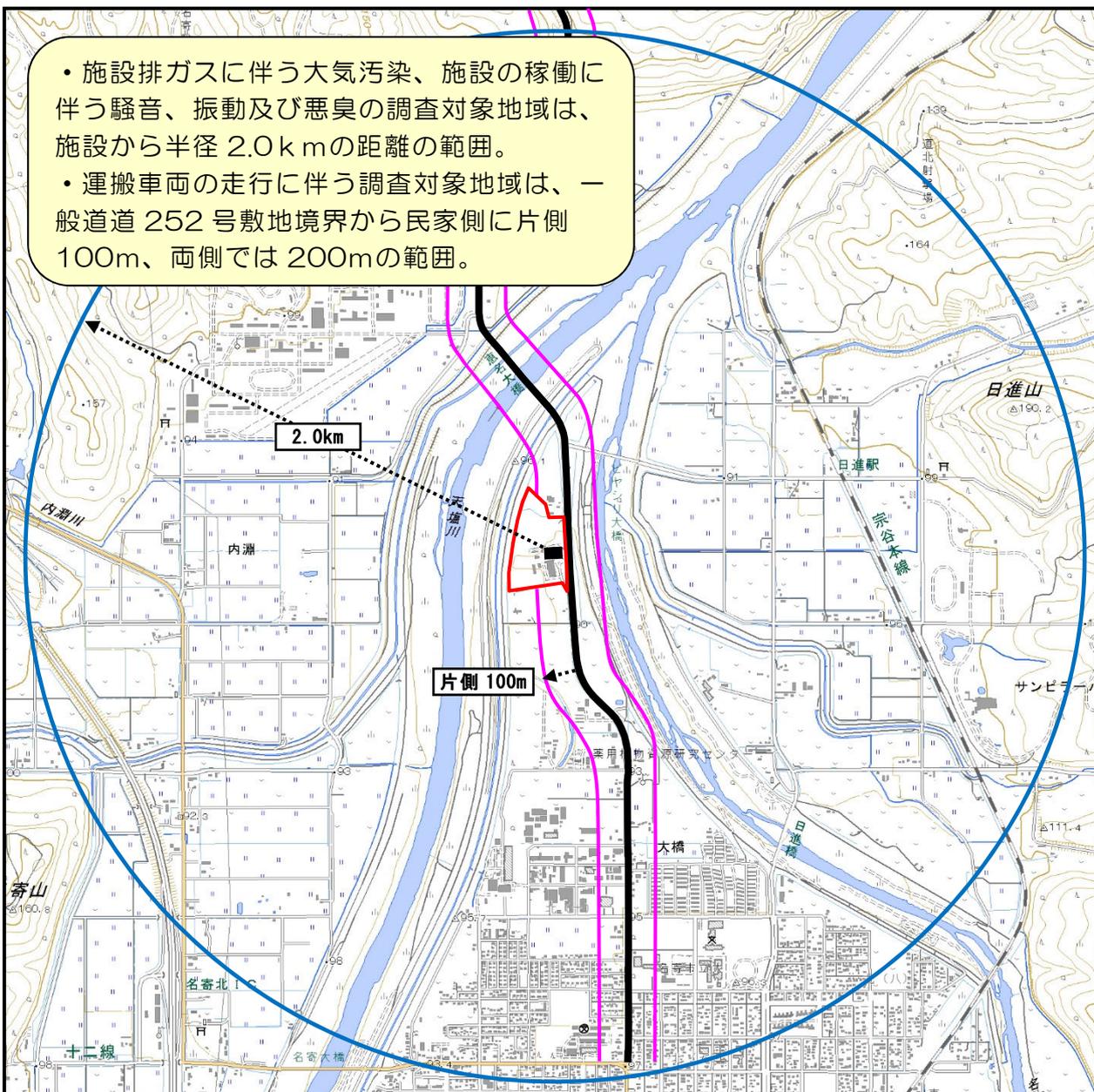
- ・「大気質」については、煙突排ガスの排出及び廃棄物運搬車両の走行(排気ガス)に伴う影響について調査。
- ・「騒音」・「振動」については、施設の稼働及び廃棄物運搬車両の走行に伴う影響について調査。
- ・「悪臭」については、煙突排ガスの排出及び施設からの悪臭の漏洩について調査。
- ・「水質」については、施設からの排水がないため、調査対象外。

表 2-1-2 選定した項目及びその理由

調査事項	調査項目	生活環境影響要因	選定した理由	
大気環境	大気質	二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> ) 二酸化窒素(NO <sub>2</sub> ) 浮遊粒子状物質(SPM) 塩化水素(HCl) ダイオキシン類(DXN) 水銀(Hg) 地上気象 上層気象	煙突排ガスの排出	焼却施設の煙突排ガス中の大気汚染物質の影響を予測するため。
		粉じん	施設の稼働	破碎施設の稼働により発生する粉じん等の影響を予測するため。
		二酸化窒素(NO <sub>2</sub> ) 浮遊粒子状物質(SPM) 交通量	廃棄物運搬車両の走行	廃棄物運搬車両の走行により発生する大気汚染物質の影響を予測するため。
	騒音	騒音レベル	施設の稼働	焼却施設及び破碎施設の稼働により発生する騒音の影響を予測するため。
		自動車交通騒音レベル 交通量	廃棄物運搬車両の走行	廃棄物運搬車両の走行により発生する騒音の影響を予測するため。
	振動	振動レベル	施設の稼働	焼却施設及び破碎施設の稼働により発生する振動の影響を予測するため。
		道路交通振動レベル 交通量 地盤卓越振動数	廃棄物運搬車両の走行	廃棄物運搬車両の走行により発生する振動の影響を予測するため。
悪臭	特定悪臭物質濃度 臭気指数(臭気濃度)	煙突排ガスの排出 施設からの悪臭の漏洩	焼却施設から発生する悪臭の影響を予測するため。	

注) 交通量、地盤卓越振動数は現況把握、予測に必要な項目として調査項目に加えた項目である。

- 「大気質」については、煙突排ガスの排出及び廃棄物運搬車両の走行（排気ガスに伴う影響を考慮して選定。
- 「騒音」・「振動」については、施設の稼働及び廃棄物運搬車両の走行に伴う影響を考慮して選定。
- 「悪臭」については、煙突排ガスの排出及び施設からの悪臭の漏洩による影響を考慮して選定。

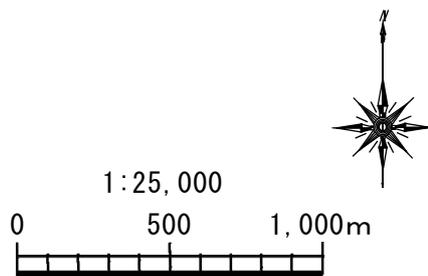


・施設排ガスに伴う大気汚染、施設の稼働に伴う騒音、振動及び悪臭の調査対象地域は、施設から半径 2.0km の距離の範囲。  
 ・運搬車両の走行に伴う調査対象地域は、一般道道 252 号敷地境界から民家側に片側 100m、両側では 200m の範囲。

凡 例	
	事業予定地
	施設（計画中間処理施設）
	主要搬入路（一般道道252号美深名寄線）
	煙突排ガスの排出に伴う大気汚染調査対象地域 施設の稼働に伴う騒音、振動、悪臭調査対象地域
	運搬車両の走行に伴う大気汚染、騒音、振動調査対象地域

図 2-1-1 調査対象地域

この地図は、国土地理院発行の電子地形図 25000（オンデマンド版）の地形図（令和 3 年 6 月 2 日発行）を使用したものである。



## 2-2. 選定しなかった項目及びその理由

生活環境影響調査項目として選定しなかった項目とその理由は、表 2-2-1 に示すとおりである。

表 2-2-1 選定しなかった項目及びその理由

調査事項		調査項目	生活環境影響要因	選定しなかった理由
水環境	水質	生物化学的酸素要求量	施設排水の排出	焼却施設及び破碎・選別施設からの排水はないため。
		化学的酸素要求量 浮遊物質量 ダイオキシン類 その他必要な項目		

・「水質」については、施設からの排水がないため非選定。



### 3. 調査結果の概要

#### 3-1. 現況把握、予測、影響の分析の結果の整理

各項目における現況把握、予測及び影響の分析の結果については、表 3-1-1 (大気質)、表 3-1-2 (騒音)、表 3-1-3 (振動)、表 3-1-4 (悪臭) に示すとおりである。

・「3.調査結果」は、①「2. 生活環境影響調査項目の内容」により実施した現況把握の結果、②施設稼働に伴う影響について予測した結果、③結果に基づき影響を分析した結果を一覧で整理。

①「現況把握」：既存資料および現地調査から現況の状況を把握

環境基準、規制基準等の各種基準類と比較し、現況の状況を把握

②「予測」：現況に対して、将来（施設の稼働時）どのような影響がどの程度生じるかを予測数値計算による定量的な手法や、現況との比較による定性的な手法により予測

③「影響の分析」：影響の程度が生活環境の保全上支障のないレベルであるかを分析

各種の基準類から「生活環境保全目標」を設定し、この目標との比較・検討（整合の確認）を行い、生活環境の保全に支障が生じるか否かを評価

表 3-1-1(1)①-1 総合評価総括表（大気質）

項目	予測要因	事業予定地及び周辺地域に関わる基準		現況																
		環境基本法に基づく環境基準	それ以外の法規制等に基づく基準																	
大気質	供用時	煙突排ガスの排出  環境基準が適用される。 ◎二酸化窒素 ◎二酸化硫黄 ◎浮遊粒子状物質 ◎ダイオキシン類 ◎一酸化炭素 ◎光化学オキシダント ◎ベンゼン ◎トリクロロエチレン ◎テトラクロロエチレン ◎ジクロロメタン ◎微小粒子状物質  一般環境の指針値 ○水銀 40ng/m <sup>3</sup> ○アクリロニトリル 2μg/m <sup>3</sup> ○塩化ビニルモノマー 10μg/m <sup>3</sup> ○ニッケル化合物 40ng/m <sup>3</sup>	大防法/排ガスについて ○水銀 ○硫黄酸化物 ○窒素酸化物 ○ばいじん ○有害物質（塩化及び塩化水素、フッ素、フッ化水素及びフッ化ケイ素、鉛及びその化合物） ○一般/特定粉じん ○特定物質（フェノール等） ○指定物質（ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン） ○揮発性有機化合物 ○塩化水素（目標環境濃度 0.02ppm）	平成28年度～令和2年度における既存文献調査結果  ◎二酸化窒素 (ppm)																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>測定局</th> <th>年平均値</th> <th>日平均値の年間98%値</th> <th>環境基準適合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央</td> <td>0.011～0.013</td> <td>0.035～0.042</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>北門</td> <td>0.009～0.011</td> <td>0.031～0.042</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東光</td> <td>0.008～0.009</td> <td>0.027～0.035</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>永山</td> <td>0.007～0.008</td> <td>0.023～0.030</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> ◎二酸化硫黄 (ppm)	測定局	年平均値	日平均値の年間98%値	環境基準適合状況	中央	0.011～0.013	0.035～0.042	○	北門	0.009～0.011	0.031～0.042	○	東光	0.008～0.009	0.027～0.035	○
測定局	年平均値	日平均値の年間98%値	環境基準適合状況																	
中央	0.011～0.013	0.035～0.042	○																	
北門	0.009～0.011	0.031～0.042	○																	
東光	0.008～0.009	0.027～0.035	○																	
永山	0.007～0.008	0.023～0.030	○																	

表 3-1-1(1)②-1 総合評価総括表 (大気質)

影響予測				評価																																						
予測方法	予測結果			生活環境保全目標		評価																																				
大気拡散式を用いた定量的予測  有風時： ブルーム式  無風時： パフ式  長期的予測地点 ・最大着地濃度地点 ・事業予定地敷地境界 ・東側人家 ・南側人家  短期的予測地点 ・最大着地濃度地点 ・事業予定地敷地境界 ・東側人家 ・南側人家	欄内の( )の距離は煙突直下からの距離を示す。 短期予測値は寄与分のみを示す。  ◎二酸化窒素(ppm)			◎二酸化窒素(ppm)		予測結果は生活環境保全目標を満足するため、施設(計画中間処理施設)煙突排ガスによる大気汚染物質が周辺地域に及ぼす影響は、生活環境保全上の目標と整合するものと評価する。																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">長期的予測</th> <th rowspan="2">短期的予測 (1時間値)</th> </tr> <tr> <th>年平均値</th> <th>日平均値の年間98%値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大着地濃度地点 (560m)</td> <td>0.0130041</td> <td>0.027055 (560m)</td> <td>0.003398 (572m)<sup>※1</sup></td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近北側 (190m)</td> <td>0.0130022</td> <td>0.027052 (190m)</td> <td>0.000872 (190m)<sup>※2</sup></td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近南側 (140m)</td> <td>0.0130023</td> <td>0.027052 (140m)</td> <td>0.000746 (140m)<sup>※2</sup></td> </tr> <tr> <td>東側人家 (850m)</td> <td>0.0130024</td> <td>0.027052 (850m)</td> <td>0.002722 (850m)<sup>※1</sup></td> </tr> <tr> <td>南側人家 (1630m)</td> <td>0.0130008</td> <td>0.027051 (1630m)</td> <td>0.001535 (1630m)<sup>※1</sup></td> </tr> </tbody> </table> ※1 上層逆転層発生時の場合 ※2 ダウンドラフト(建物影響)の場合	予測地点	長期的予測		短期的予測 (1時間値)		年平均値	日平均値の年間98%値	最大着地濃度地点 (560m)	0.0130041	0.027055 (560m)	0.003398 (572m) <sup>※1</sup>	敷地境界付近北側 (190m)	0.0130022	0.027052 (190m)	0.000872 (190m) <sup>※2</sup>	敷地境界付近南側 (140m)	0.0130023	0.027052 (140m)	0.000746 (140m) <sup>※2</sup>	東側人家 (850m)	0.0130024	0.027052 (850m)	0.002722 (850m) <sup>※1</sup>	南側人家 (1630m)	0.0130008	0.027051 (1630m)	0.001535 (1630m) <sup>※1</sup>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測</th> <th>生活環境保全目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大着地濃度地点</td> <td rowspan="2">長期的</td> <td rowspan="2">日平均値の年間98%値が0.06以下<sup>※1</sup></td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近北側</td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近南側</td> <td rowspan="2">短期的</td> <td rowspan="2">1時間値が0.1以下<sup>※2</sup></td> </tr> <tr> <td>東側人家</td> </tr> <tr> <td>南側人家</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※1 環境基準 ※2 目標環境濃度(短期暴露指針)	予測地点	予測	生活環境保全目標	最大着地濃度地点	長期的	日平均値の年間98%値が0.06以下 <sup>※1</sup>	敷地境界付近北側	敷地境界付近南側	短期的	1時間値が0.1以下 <sup>※2</sup>	東側人家	南側人家	
予測地点	長期的予測		短期的予測 (1時間値)																																							
	年平均値	日平均値の年間98%値																																								
最大着地濃度地点 (560m)	0.0130041	0.027055 (560m)	0.003398 (572m) <sup>※1</sup>																																							
敷地境界付近北側 (190m)	0.0130022	0.027052 (190m)	0.000872 (190m) <sup>※2</sup>																																							
敷地境界付近南側 (140m)	0.0130023	0.027052 (140m)	0.000746 (140m) <sup>※2</sup>																																							
東側人家 (850m)	0.0130024	0.027052 (850m)	0.002722 (850m) <sup>※1</sup>																																							
南側人家 (1630m)	0.0130008	0.027051 (1630m)	0.001535 (1630m) <sup>※1</sup>																																							
予測地点	予測	生活環境保全目標																																								
最大着地濃度地点	長期的	日平均値の年間98%値が0.06以下 <sup>※1</sup>																																								
敷地境界付近北側																																										
敷地境界付近南側	短期的	1時間値が0.1以下 <sup>※2</sup>																																								
東側人家																																										
南側人家																																										
	◎二酸化硫黄(ppm)			◎二酸化硫黄(ppm)																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">長期的予測</th> <th rowspan="2">短期的予測 (1時間値)</th> </tr> <tr> <th>年平均値</th> <th>日平均値の2%除外値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大着地濃度地点 (560m)</td> <td>0.0020601</td> <td>0.005184 (560m)</td> <td>0.006776 (572m)<sup>※1</sup></td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近北側 (190m)</td> <td>0.0020365</td> <td>0.005152 (190m)</td> <td>0.001740 (190m)<sup>※2</sup></td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近南側 (140m)</td> <td>0.0020376</td> <td>0.005153 (140m)</td> <td>0.001488 (140m)<sup>※2</sup></td> </tr> <tr> <td>東側人家 (850m)</td> <td>0.0020390</td> <td>0.005154 (850m)</td> <td>0.005429 (850m)<sup>※1</sup></td> </tr> <tr> <td>南側人家 (1630m)</td> <td>0.0020160</td> <td>0.005122 (1630m)</td> <td>0.003062 (1630m)<sup>※1</sup></td> </tr> </tbody> </table> ※1 上層逆転層発生時の場合 ※2 ダウンドラフト(建物影響)の場合	予測地点	長期的予測		短期的予測 (1時間値)	年平均値	日平均値の2%除外値	最大着地濃度地点 (560m)	0.0020601	0.005184 (560m)	0.006776 (572m) <sup>※1</sup>	敷地境界付近北側 (190m)	0.0020365	0.005152 (190m)	0.001740 (190m) <sup>※2</sup>	敷地境界付近南側 (140m)	0.0020376	0.005153 (140m)	0.001488 (140m) <sup>※2</sup>	東側人家 (850m)	0.0020390	0.005154 (850m)	0.005429 (850m) <sup>※1</sup>	南側人家 (1630m)	0.0020160	0.005122 (1630m)	0.003062 (1630m) <sup>※1</sup>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測</th> <th>生活環境保全目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大着地濃度地点</td> <td rowspan="2">長期的</td> <td rowspan="2">日平均値の2%除外値が0.04以下<sup>※</sup></td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近北側</td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近南側</td> <td rowspan="2">短期的</td> <td rowspan="2">1時間値が0.1以下<sup>※</sup></td> </tr> <tr> <td>東側人家</td> </tr> <tr> <td>南側人家</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※ 環境基準	予測地点	予測	生活環境保全目標	最大着地濃度地点	長期的	日平均値の2%除外値が0.04以下 <sup>※</sup>	敷地境界付近北側	敷地境界付近南側	短期的	1時間値が0.1以下 <sup>※</sup>	東側人家	南側人家		
予測地点	長期的予測		短期的予測 (1時間値)																																							
	年平均値	日平均値の2%除外値																																								
最大着地濃度地点 (560m)	0.0020601	0.005184 (560m)	0.006776 (572m) <sup>※1</sup>																																							
敷地境界付近北側 (190m)	0.0020365	0.005152 (190m)	0.001740 (190m) <sup>※2</sup>																																							
敷地境界付近南側 (140m)	0.0020376	0.005153 (140m)	0.001488 (140m) <sup>※2</sup>																																							
東側人家 (850m)	0.0020390	0.005154 (850m)	0.005429 (850m) <sup>※1</sup>																																							
南側人家 (1630m)	0.0020160	0.005122 (1630m)	0.003062 (1630m) <sup>※1</sup>																																							
予測地点	予測	生活環境保全目標																																								
最大着地濃度地点	長期的	日平均値の2%除外値が0.04以下 <sup>※</sup>																																								
敷地境界付近北側																																										
敷地境界付近南側	短期的	1時間値が0.1以下 <sup>※</sup>																																								
東側人家																																										
南側人家																																										

<煙突排ガスの排出に伴う影響> (下表は二酸化窒素、二酸化硫黄の予測及び評価結果)

**現況**：既存測定局の測定データ及び事業予定地における現地調査結果より、大気質の現況は、環境基準、環境省の環境目標濃度及び指針値に適合している。

**予測**：煙突排ガスの排出に伴う影響は、定量的な長期的予測、短期的予測ともに「現況に大きな変化を及ぼさない」と予測される。

[生活環境保全目標：大気質の汚染に係る環境基準、環境省の環境目標濃度及び指針値]

**評価**：予測結果は、生活環境保全目標に整合することから、生活環境に及ぼす影響はないと評価される。

表 3-1-1(1)①-2 総合評価総括表（大気質）

項目	予測要因	事業予定地及び周辺地域に関わる基準		現況																							
		環境基本法に基づく環境基準	それ以外の法規制等に基づく基準																								
大気質	供用時	煙突排ガスの排出  環境基準が適用される。 ◎二酸化窒素 ◎二酸化硫黄 ◎浮遊粒子状物質 ◎ダイオキシン類 ◎一酸化炭素 ◎光化学オキシダント ◎ベンゼン ◎トリクロロエチレン ◎テトラクロロエチレン ◎ジクロロメタン ◎微小粒子状物質  一般環境の指針値 ○水銀 40ng/m <sup>3</sup> ○アクリロニトリル 2μg/m <sup>3</sup> ○塩化ビニルモノマー 10μg/m <sup>3</sup> ○ニッケル化合物 40ng/m <sup>3</sup>	大防法/排ガスについて ○水銀 ○硫黄酸化物 ○窒素酸化物 ○ばいじん ○有害物質（塩化及び塩化水素、フッ素、フッ化水素及びフッ化ケイ素、鉛及びその化合物） ○一般/特定粉じん ○特定物質（フェノール等） ○指定物質（ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン） ○揮発性有機化合物 ○塩化水素（目標環境濃度 0.02ppm）	平成28年度～令和2年度における既存文献調査結果  ◎浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )																							
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>測定局</th> <th>年平均値</th> <th>日平均値の2%除外値</th> <th>環境基準適合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央</td> <td>0.009～0.012</td> <td>0.027～0.034</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>北門</td> <td>0.008～0.010</td> <td>0.024～0.031</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東光</td> <td>0.009～0.011</td> <td>0.026～0.035</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>永山</td> <td>0.009～0.010</td> <td>0.023～0.031</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> ◎ダイオキシン類 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	測定局	年平均値	日平均値の2%除外値	環境基準適合状況	中央	0.009～0.012	0.027～0.034	○	北門	0.008～0.010	0.024～0.031	○	東光	0.009～0.011	0.026～0.035	○	永山	0.009～0.010	0.023～0.031	○			
測定局	年平均値	日平均値の2%除外値	環境基準適合状況																								
中央	0.009～0.012	0.027～0.034	○																								
北門	0.008～0.010	0.024～0.031	○																								
東光	0.009～0.011	0.026～0.035	○																								
永山	0.009～0.010	0.023～0.031	○																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>測定局</th> <th>年平均値</th> <th>環境基準適合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北門</td> <td>0.014～0.029</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東光</td> <td>0.012～0.023</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> ◎水銀 (μgHg/m <sup>3</sup> )	測定局	年平均値	環境基準適合状況	北門	0.014～0.029	○	東光	0.012～0.023	○														
測定局	年平均値	環境基準適合状況																									
北門	0.014～0.029	○																									
東光	0.012～0.023	○																									
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>測定局</th> <th>測定年度</th> <th>年平均値</th> <th>指針値適合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北門</td> <td>平成29年度</td> <td>0.0015</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> 事業予定地周辺の調査結果  ◎大気汚染物質濃度	測定局	測定年度	年平均値	指針値適合状況	北門	平成29年度	0.0015	○															
測定局	測定年度	年平均値	指針値適合状況																								
北門	平成29年度	0.0015	○																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>項目</th> <th>期間平均値 (2季)</th> <th>期間平均の最大値 (2季)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">事業予定地内</td> <td>二酸化窒素 (ppm)</td> <td>0.006</td> <td>0.019</td> </tr> <tr> <td>二酸化硫黄 (ppm)</td> <td>0.000</td> <td>0.001</td> </tr> <tr> <td>浮遊粒子状物質 (mg/m<sup>3</sup>)</td> <td>0.012</td> <td>0.021</td> </tr> <tr> <td>塩化水素 (ppm)</td> <td>&lt;0.002*</td> <td>&lt;0.002*</td> </tr> <tr> <td>ダイオキシン類 (pg-TEQ/m<sup>3</sup>)</td> <td>0.0015</td> <td>0.021</td> </tr> <tr> <td>水銀 (μgHg/m<sup>3</sup>)</td> <td>0.002</td> <td>0.002</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	項目	期間平均値 (2季)	期間平均の最大値 (2季)	事業予定地内	二酸化窒素 (ppm)	0.006	0.019	二酸化硫黄 (ppm)	0.000	0.001	浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )	0.012	0.021	塩化水素 (ppm)	<0.002*	<0.002*	ダイオキシン類 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	0.0015	0.021	水銀 (μgHg/m <sup>3</sup> )	0.002	0.002
調査地点	項目	期間平均値 (2季)	期間平均の最大値 (2季)																								
事業予定地内	二酸化窒素 (ppm)	0.006	0.019																								
	二酸化硫黄 (ppm)	0.000	0.001																								
	浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )	0.012	0.021																								
	塩化水素 (ppm)	<0.002*	<0.002*																								
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	0.0015	0.021																								
	水銀 (μgHg/m <sup>3</sup> )	0.002	0.002																								
				※ < は定量下限値未満を示す。																							

表 3-1-1(1)②-2 総合評価総括表 (大気質)

影響予測		評価																																																																																																																	
予測方法	予測結果	生活環境保全目標	評価																																																																																																																
大気拡散式を用いた定量的予測  有風時： ブルーム式 無風時： パフ式  長期的予測地点 ・最大着地濃度地点 ・事業予定地敷地境界 ・東側人家 ・南側人家  短期的予測地点 ・最大着地濃度地点 ・事業予定地敷地境界 ・東側人家 ・南側人家	欄内の( )の距離は煙突直下からの距離を示す。 短期予測値は寄与分のみを示す。  ◎浮遊粒子状物質(mg/m <sup>3</sup> ) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">長期的予測</th> <th rowspan="2">短期的予測(1時間値)</th> </tr> <tr> <th>年平均値</th> <th>日平均値の2%除外値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大着地濃度地点(560m)</td> <td>0.0170059</td> <td>0.099770(560m)</td> <td>0.000663(572m)<sup>※1</sup></td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近北側(190m)</td> <td>0.0170036</td> <td>0.099767(190m)</td> <td>0.000170(190m)<sup>※2</sup></td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近南側(140m)</td> <td>0.0170037</td> <td>0.099767(140m)</td> <td>0.000146(140m)<sup>※2</sup></td> </tr> <tr> <td>東側人家(850m)</td> <td>0.0170038</td> <td>0.099767(850m)</td> <td>0.000531(850m)<sup>※1</sup></td> </tr> <tr> <td>南側人家(1630m)</td> <td>0.0170016</td> <td>0.099763(1630m)</td> <td>0.000300(1630m)<sup>※1</sup></td> </tr> </tbody> </table> ※1 上層逆転層発生時の場合 ※2 ダウンドラフト(建物影響)の場合  ◎塩化水素(ppm)(短期予測のみ) <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>短期的予測(1時間値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大着地濃度地点</td> <td>0.006791(572m)<sup>※1</sup></td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近北側</td> <td>0.001743(190m)<sup>※2</sup></td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近南側</td> <td>0.001491(140m)<sup>※2</sup></td> </tr> <tr> <td>東側人家</td> <td>0.005440(850m)<sup>※1</sup></td> </tr> <tr> <td>南側人家</td> <td>0.003068(1630m)<sup>※1</sup></td> </tr> </tbody> </table> ※1 上層逆転層発生時の場合 ※2 ダウンドラフト(建物影響)の場合  ◎ダイオキシン類(pg-TEQ/m <sup>3</sup> )(長期予測のみ) <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>長期的予測(年平均値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大着地濃度地点</td> <td>0.029601(560m)</td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近北側</td> <td>0.029365(190m)</td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近南側</td> <td>0.029376(140m)</td> </tr> <tr> <td>東側人家</td> <td>0.029390(1630m)</td> </tr> <tr> <td>南側人家</td> <td>0.029160(1630m)</td> </tr> </tbody> </table> ◎水銀(μgHg/m <sup>3</sup> )(長期予測のみ) <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>長期的予測(年平均値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大着地濃度地点</td> <td>0.002000018(560m)</td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近北側</td> <td>0.002000011(190m)</td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近南側</td> <td>0.002000011(140m)</td> </tr> <tr> <td>東側人家</td> <td>0.002000012(850m)</td> </tr> <tr> <td>南側人家</td> <td>0.002000005(1630m)</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	長期的予測		短期的予測(1時間値)	年平均値	日平均値の2%除外値	最大着地濃度地点(560m)	0.0170059	0.099770(560m)	0.000663(572m) <sup>※1</sup>	敷地境界付近北側(190m)	0.0170036	0.099767(190m)	0.000170(190m) <sup>※2</sup>	敷地境界付近南側(140m)	0.0170037	0.099767(140m)	0.000146(140m) <sup>※2</sup>	東側人家(850m)	0.0170038	0.099767(850m)	0.000531(850m) <sup>※1</sup>	南側人家(1630m)	0.0170016	0.099763(1630m)	0.000300(1630m) <sup>※1</sup>	予測地点	短期的予測(1時間値)	最大着地濃度地点	0.006791(572m) <sup>※1</sup>	敷地境界付近北側	0.001743(190m) <sup>※2</sup>	敷地境界付近南側	0.001491(140m) <sup>※2</sup>	東側人家	0.005440(850m) <sup>※1</sup>	南側人家	0.003068(1630m) <sup>※1</sup>	予測地点	長期的予測(年平均値)	最大着地濃度地点	0.029601(560m)	敷地境界付近北側	0.029365(190m)	敷地境界付近南側	0.029376(140m)	東側人家	0.029390(1630m)	南側人家	0.029160(1630m)	予測地点	長期的予測(年平均値)	最大着地濃度地点	0.002000018(560m)	敷地境界付近北側	0.002000011(190m)	敷地境界付近南側	0.002000011(140m)	東側人家	0.002000012(850m)	南側人家	0.002000005(1630m)	◎浮遊粒子状物質(mg/m <sup>3</sup> ) <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測</th> <th>生活環境保全目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大着地濃度地点</td> <td rowspan="2">長期的</td> <td rowspan="2">日平均値の2%除外値が0.10以下<sup>※</sup></td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近北側</td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近南側</td> <td rowspan="2">短期的</td> <td rowspan="2">1時間値が0.20以下<sup>※</sup></td> </tr> <tr> <td>東側人家</td> </tr> <tr> <td>南側人家</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※ 環境基準  ◎塩化水素(ppm) <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測</th> <th>生活環境保全目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大着地濃度地点</td> <td rowspan="4">短期的</td> <td rowspan="4">1時間値が0.02以下<sup>※</sup></td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近北側</td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近南側</td> </tr> <tr> <td>東側人家</td> </tr> <tr> <td>南側人家</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※ 目標環境濃度  ◎ダイオキシン類(pg-TEQ/m <sup>3</sup> ) <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測</th> <th>生活環境保全目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大着地濃度地点</td> <td rowspan="4">長期的</td> <td rowspan="4">年平均値が0.6以下<sup>※</sup></td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近北側</td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近南側</td> </tr> <tr> <td>東側人家</td> </tr> <tr> <td>南側人家</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※ 環境基準  ◎水銀(μgHg/m <sup>3</sup> ) <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測</th> <th>生活環境保全目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大着地濃度地点</td> <td rowspan="4">長期的</td> <td rowspan="4">年平均値が0.04以下<sup>※</sup></td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近北側</td> </tr> <tr> <td>敷地境界付近南側</td> </tr> <tr> <td>東側人家</td> </tr> <tr> <td>南側人家</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※ 指針値	予測地点	予測	生活環境保全目標	最大着地濃度地点	長期的	日平均値の2%除外値が0.10以下 <sup>※</sup>	敷地境界付近北側	敷地境界付近南側	短期的	1時間値が0.20以下 <sup>※</sup>	東側人家	南側人家			予測地点	予測	生活環境保全目標	最大着地濃度地点	短期的	1時間値が0.02以下 <sup>※</sup>	敷地境界付近北側	敷地境界付近南側	東側人家	南側人家			予測地点	予測	生活環境保全目標	最大着地濃度地点	長期的	年平均値が0.6以下 <sup>※</sup>	敷地境界付近北側	敷地境界付近南側	東側人家	南側人家			予測地点	予測	生活環境保全目標	最大着地濃度地点	長期的	年平均値が0.04以下 <sup>※</sup>	敷地境界付近北側	敷地境界付近南側	東側人家	南側人家			予測結果は生活環境保全目標を満足するため、施設(計画中間処理施設)煙突排ガスによる大気汚染物質が周辺地域に及ぼす影響は、生活環境保全上の目標と整合するものと評価される。
	予測地点		長期的予測			短期的予測(1時間値)																																																																																																													
		年平均値	日平均値の2%除外値																																																																																																																
	最大着地濃度地点(560m)	0.0170059	0.099770(560m)	0.000663(572m) <sup>※1</sup>																																																																																																															
	敷地境界付近北側(190m)	0.0170036	0.099767(190m)	0.000170(190m) <sup>※2</sup>																																																																																																															
	敷地境界付近南側(140m)	0.0170037	0.099767(140m)	0.000146(140m) <sup>※2</sup>																																																																																																															
	東側人家(850m)	0.0170038	0.099767(850m)	0.000531(850m) <sup>※1</sup>																																																																																																															
	南側人家(1630m)	0.0170016	0.099763(1630m)	0.000300(1630m) <sup>※1</sup>																																																																																																															
	予測地点	短期的予測(1時間値)																																																																																																																	
	最大着地濃度地点	0.006791(572m) <sup>※1</sup>																																																																																																																	
敷地境界付近北側	0.001743(190m) <sup>※2</sup>																																																																																																																		
敷地境界付近南側	0.001491(140m) <sup>※2</sup>																																																																																																																		
東側人家	0.005440(850m) <sup>※1</sup>																																																																																																																		
南側人家	0.003068(1630m) <sup>※1</sup>																																																																																																																		
予測地点	長期的予測(年平均値)																																																																																																																		
最大着地濃度地点	0.029601(560m)																																																																																																																		
敷地境界付近北側	0.029365(190m)																																																																																																																		
敷地境界付近南側	0.029376(140m)																																																																																																																		
東側人家	0.029390(1630m)																																																																																																																		
南側人家	0.029160(1630m)																																																																																																																		
予測地点	長期的予測(年平均値)																																																																																																																		
最大着地濃度地点	0.002000018(560m)																																																																																																																		
敷地境界付近北側	0.002000011(190m)																																																																																																																		
敷地境界付近南側	0.002000011(140m)																																																																																																																		
東側人家	0.002000012(850m)																																																																																																																		
南側人家	0.002000005(1630m)																																																																																																																		
予測地点	予測	生活環境保全目標																																																																																																																	
最大着地濃度地点	長期的	日平均値の2%除外値が0.10以下 <sup>※</sup>																																																																																																																	
敷地境界付近北側																																																																																																																			
敷地境界付近南側	短期的	1時間値が0.20以下 <sup>※</sup>																																																																																																																	
東側人家																																																																																																																			
南側人家																																																																																																																			
予測地点	予測	生活環境保全目標																																																																																																																	
最大着地濃度地点	短期的	1時間値が0.02以下 <sup>※</sup>																																																																																																																	
敷地境界付近北側																																																																																																																			
敷地境界付近南側																																																																																																																			
東側人家																																																																																																																			
南側人家																																																																																																																			
予測地点	予測	生活環境保全目標																																																																																																																	
最大着地濃度地点	長期的	年平均値が0.6以下 <sup>※</sup>																																																																																																																	
敷地境界付近北側																																																																																																																			
敷地境界付近南側																																																																																																																			
東側人家																																																																																																																			
南側人家																																																																																																																			
予測地点	予測	生活環境保全目標																																																																																																																	
最大着地濃度地点	長期的	年平均値が0.04以下 <sup>※</sup>																																																																																																																	
敷地境界付近北側																																																																																																																			
敷地境界付近南側																																																																																																																			
東側人家																																																																																																																			
南側人家																																																																																																																			

<煙突排ガスの排出に伴う影響>

(上表は浮遊粒子状物質、塩化水素、ダイオキシン類及び水銀の予測及び評価結果)

**現況**：既存測定局の測定データ及び事業予定地における現地調査結果より、大気質の現況は、環境基準、環境省の環境目標濃度及び指針値に適合している。

**予測**：煙突排ガスの排出に伴う影響は、定量的な長期的予測、短期的予測ともに「現況に大き変化を及ぼさない」と予測される。

[生活環境保全目標：大気質の汚染に係る環境基準、環境省の環境目標濃度及び指針値]

**評価**：予測結果は、生活環境保全目標に整合することから、生活環境に及ぼす影響はないと評価される。d

表 3-1-1(2)① 総合評価総括表 (大気質)

項目	予測	要因	事業予定地及び周辺地域に関わる基準		現況						
			環境基本法に基づく環境基準	それ以外の法規制等に基づく基準							
大気質	供用時	施設の稼働	粉じんに係る環境基準はない。	◎北海道スパイクタイヤ対策条例 ◎北海道公害防止条例	事業予定地周辺の調査結果						
					◎降下ばいじん量						
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>降下ばいじん量 (t/km<sup>2</sup>/30日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業予定地敷地境界付近北側</td> <td>5.8</td> </tr> <tr> <td>事業予定地敷地境界付近南側</td> <td>4.4</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	降下ばいじん量 (t/km <sup>2</sup> /30日)	事業予定地敷地境界付近北側	5.8	事業予定地敷地境界付近南側	4.4
					調査地点	降下ばいじん量 (t/km <sup>2</sup> /30日)					
事業予定地敷地境界付近北側	5.8										
事業予定地敷地境界付近南側	4.4										

表 3-1-1(2)② 総合評価総括表 (大気質)

影響予測		評価					
予測方法	予測結果	生活環境保全目標	評価				
<p>事業予定地における粉じん等(降下ばいじん量)の状況、粉じん等の飛散防止対策から類推する定性的予測</p> <p>予測地点 ・事業予定地 敷地境界</p>	<p>降下ばいじん量の現地調査結果は、事業予定地敷地境界の風上側及び風下側とも参考値(10t/km<sup>2</sup>/月以下)を下回っていた。</p> <p>また、粉じん等飛散防止対策を実施することから、施設の稼働による周辺地域の粉じん濃度の変化の程度は小さく、現地調査結果と変化はないものと予測する。</p>	<p>◎降下ばいじん量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業予定地 敷地境界</td> <td>10 t/km<sup>2</sup>/月以下*1</td> </tr> </tbody> </table> <p>*1 参考値(建設機械の稼働による降下ばいじん量、出典:「道路環境影響評価の技術手法(平成24年度版)」(独立行政法人土木研究所, 平成25年3月)</p>	予測地点	予測結果	事業予定地 敷地境界	10 t/km <sup>2</sup> /月以下*1	<p>予測結果は生活環境保全目標を満足する。また、粉じん等飛散防止対策を実施するため、施設(計画中間処理施設)稼働に伴う粉じん等が周辺地域に及ぼす影響は、生活環境保全上の目標と整合するものと評価する。</p>
予測地点	予測結果						
事業予定地 敷地境界	10 t/km <sup>2</sup> /月以下*1						
<p><b>&lt;施設の稼働に伴う影響(粉じん等)&gt;</b></p> <p><b>現況</b>: 事業予定地における現地調査結果より、大気質の現況は、参考値に適合している。</p> <p><b>予測</b>: 施設の稼働に伴う影響は、現況の調査結果を勘案した定性的な予測により「<u>現況に大きな変化を及ぼさない</u>」と予測される。[生活環境保全目標:参考値]</p> <p><b>評価</b>: 予測結果は、<u>生活環境保全目標に整合することから、生活環境に及ぼす影響はないと評価</u>される。</p>							

表 3-1-1 (3)① 総合評価総括表 (大気質)

項目	予測	要影響	事業予定地及び周辺地域に関わる基準		現況																				
			環境基本法に基づく環境基準	それ以外の法規制等に基づく基準																					
大気質	供用時	廃棄物運搬車両の走行	環境基準が適用される。 ◎二酸化窒素 ◎浮遊粒子状物質  ○微小粒子状物質 (PM2.5) ○光化学オキシダント ○一酸化炭素 ○有害大気汚染物質 (ベンゼン等)	◎北海道スパイクタイヤ対策条例 (降下ばいじん)	平成28年度～令和2年度における既存文献調査結果																				
					◎二酸化窒素 (ppm)																				
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>測定局</th> <th>年平均値</th> <th>日平均値の年間98%値</th> <th>環境基準適合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央</td> <td>0.011～0.013</td> <td>0.035～0.042</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>北門</td> <td>0.009～0.011</td> <td>0.031～0.042</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東光</td> <td>0.008～0.009</td> <td>0.027～0.035</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>永山</td> <td>0.007～0.008</td> <td>0.023～0.030</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	測定局	年平均値	日平均値の年間98%値	環境基準適合状況	中央	0.011～0.013	0.035～0.042	○	北門	0.009～0.011	0.031～0.042	○	東光	0.008～0.009	0.027～0.035	○	永山	0.007～0.008	0.023～0.030	○
					測定局	年平均値	日平均値の年間98%値	環境基準適合状況																	
					中央	0.011～0.013	0.035～0.042	○																	
					北門	0.009～0.011	0.031～0.042	○																	
					東光	0.008～0.009	0.027～0.035	○																	
					永山	0.007～0.008	0.023～0.030	○																	
					◎浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )																				
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>測定局</th> <th>年平均値</th> <th>日平均値の2%除外値</th> <th>環境基準適合状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央</td> <td>0.009～0.012</td> <td>0.027～0.034</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>北門</td> <td>0.008～0.010</td> <td>0.024～0.031</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東光</td> <td>0.009～0.011</td> <td>0.026～0.035</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>永山</td> <td>0.009～0.010</td> <td>0.023～0.031</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	測定局	年平均値	日平均値の2%除外値	環境基準適合状況	中央	0.009～0.012	0.027～0.034	○	北門	0.008～0.010	0.024～0.031	○	東光	0.009～0.011	0.026～0.035	○	永山	0.009～0.010	0.023～0.031	○
測定局	年平均値	日平均値の2%除外値	環境基準適合状況																						
中央	0.009～0.012	0.027～0.034	○																						
北門	0.008～0.010	0.024～0.031	○																						
東光	0.009～0.011	0.026～0.035	○																						
永山	0.009～0.010	0.023～0.031	○																						
事業予定地周辺の調査結果																									
◎大気汚染物質濃度																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>項目</th> <th>期間平均値 (2季)</th> <th>期間最大値 (2季)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">事業予定地内</td> <td>二酸化窒素 (ppm)</td> <td>0.006</td> <td>0.019</td> </tr> <tr> <td>浮遊粒子状物質 (mg/m<sup>3</sup>)</td> <td>0.012</td> <td>0.021</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	項目	期間平均値 (2季)	期間最大値 (2季)	事業予定地内	二酸化窒素 (ppm)	0.006	0.019	浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )	0.012	0.021														
調査地点	項目	期間平均値 (2季)	期間最大値 (2季)																						
事業予定地内	二酸化窒素 (ppm)	0.006	0.019																						
	浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )	0.012	0.021																						
主要搬入路の現地調査結果																									
◎交通量 (現況)																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>時間区分</th> <th>交通量 (台/日)</th> <th>大型車混入率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般道道252号美深名寄線北側</td> <td>24時間</td> <td>818</td> <td>23.2</td> </tr> <tr> <td>一般道道252号美深名寄線南側</td> <td>24時間</td> <td>1,240</td> <td>21.0</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	時間区分	交通量 (台/日)	大型車混入率 (%)	一般道道252号美深名寄線北側	24時間	818	23.2	一般道道252号美深名寄線南側	24時間	1,240	21.0													
調査地点	時間区分	交通量 (台/日)	大型車混入率 (%)																						
一般道道252号美深名寄線北側	24時間	818	23.2																						
一般道道252号美深名寄線南側	24時間	1,240	21.0																						

表 3-1-1(3)② 総合評価総括表 (大気質)

影響予測				評価					
予測方法	予測結果			生活環境保全目標			評価		
大気拡散式を用いた定量的予測  有風時： ブルーム式 無風時： パフ式  予測地点 ・道路敷地境界 ・沿道最寄人家	◎二酸化窒素 (ppm)			◎二酸化窒素 (ppm)			予測結果は生活環境保全目標を満足するため、廃棄物運搬車両の走行に伴う大気汚染物質が沿道周辺地域に及ぼす影響は、生活環境保全上の目標と整合するものと評価する。		
	予測地点		年平均値	日平均値の年間98%値	予測地点			生活環境保全目標	
	一般道道252号美深名寄線北側	敷地境界	0.013013	0.027	一般道道252号美深名寄線北側	敷地境界		日平均値の年間98%値が0.06以下*	
		沿道最寄人家	0.013005	0.027		沿道最寄人家			
	一般道道252号美深名寄線南側	敷地境界	0.013030	0.027	一般道道252号美深名寄線南側	敷地境界			
		沿道最寄人家	0.013004	0.027		沿道最寄人家			
	◎浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )			◎浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )				◎浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )	
	予測地点		年平均値	日平均値の2%除外値	予測地点			生活環境保全目標	
	一般道道252号美深名寄線北側	敷地境界	0.017002	0.043	一般道道252号美深名寄線北側	敷地境界		日平均値の2%除外値が0.10以下*	
		沿道最寄人家	0.017001	0.043		沿道最寄人家			
一般道道252号美深名寄線南側	敷地境界	0.017005	0.043	一般道道252号美深名寄線南側	敷地境界				
	沿道最寄人家	0.017003	0.043		沿道最寄人家				
◎交通量 (将来)									
調査地点	時間区分	交通量 (台)	大型車混入率 (%)						
一般道道252号美深名寄線北側	24時間	864	24.1						
一般道道252号美深名寄線南側	24時間	1,708	22.9						

**<廃棄物運搬車両の走行に伴う影響>**

**現況**：既存測定局の測定データ及び事業予定地における現地調査結果より、大気質の現況は、環境基準に適合している。

**予測**：廃棄物運搬車両の走行に伴う影響は、定量的な予測の結果、「現況に大きな変化を及ぼさない」と予測される。

[ 生活環境保全目標：大気質の汚染に係る環境基準 ]

**評価**：予測結果は、生活環境保全目標に整合することから、生活環境に及ぼす影響はないと評価される。

表 3-1-2(1) 総合評価総括表 (騒音)

項目	予測	要影 因響	事業予定地及び周辺地域に関わる基準		現況																															
			環境基本法に基づく 環境基準	それ以外の 法規制等に基づく基準																																
騒音	供用時	施設の稼働	<p>事業予定地及びその周辺、東側人家周辺は、騒音に係る環境基準の類型指定地域ではない。 南側人家周辺は、騒音に係る環境基準の類型指定地域のA類型である。</p>	<p>事業予定地及びその周辺、東側人家周辺は、騒音規制法に基づく規制地域ではない。 南側人家周辺は、騒音規制法に基づく規制地域の第2種区域である。</p>	<p>事業予定地及びその周辺の現地調査結果</p> <p>◎騒音レベル平均値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>時間区分</th> <th>調査結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">事業予定地 敷地境界北側</td> <td>6～8時</td> <td>45dB (L<sub>5</sub>)</td> </tr> <tr> <td>8～19時</td> <td>50dB (L<sub>5</sub>)</td> </tr> <tr> <td>19～22時</td> <td>42dB (L<sub>5</sub>)</td> </tr> <tr> <td>22～翌6時</td> <td>37dB (L<sub>5</sub>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">事業予定地 敷地境界南側</td> <td>6～8時</td> <td>53dB (L<sub>5</sub>)</td> </tr> <tr> <td>8～19時</td> <td>56dB (L<sub>5</sub>)</td> </tr> <tr> <td>19～22時</td> <td>53dB (L<sub>5</sub>)</td> </tr> <tr> <td>22～翌6時</td> <td>52dB (L<sub>5</sub>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東側人家付近</td> <td>6～22時</td> <td>53dB (L<sub>eq</sub>)</td> </tr> <tr> <td>22～翌6時</td> <td>46dB (L<sub>eq</sub>)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">南側人家付近</td> <td>6～22時</td> <td>45dB (L<sub>eq</sub>)</td> </tr> <tr> <td>22～翌6時</td> <td>37dB (L<sub>eq</sub>)</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	時間区分	調査結果	事業予定地 敷地境界北側	6～8時	45dB (L <sub>5</sub> )	8～19時	50dB (L <sub>5</sub> )	19～22時	42dB (L <sub>5</sub> )	22～翌6時	37dB (L <sub>5</sub> )	事業予定地 敷地境界南側	6～8時	53dB (L <sub>5</sub> )	8～19時	56dB (L <sub>5</sub> )	19～22時	53dB (L <sub>5</sub> )	22～翌6時	52dB (L <sub>5</sub> )	東側人家付近	6～22時	53dB (L <sub>eq</sub> )	22～翌6時	46dB (L <sub>eq</sub> )	南側人家付近	6～22時	45dB (L <sub>eq</sub> )	22～翌6時	37dB (L <sub>eq</sub> )
			調査地点	時間区分	調査結果																															
事業予定地 敷地境界北側	6～8時	45dB (L <sub>5</sub> )																																		
	8～19時	50dB (L <sub>5</sub> )																																		
	19～22時	42dB (L <sub>5</sub> )																																		
	22～翌6時	37dB (L <sub>5</sub> )																																		
事業予定地 敷地境界南側	6～8時	53dB (L <sub>5</sub> )																																		
	8～19時	56dB (L <sub>5</sub> )																																		
	19～22時	53dB (L <sub>5</sub> )																																		
	22～翌6時	52dB (L <sub>5</sub> )																																		
東側人家付近	6～22時	53dB (L <sub>eq</sub> )																																		
	22～翌6時	46dB (L <sub>eq</sub> )																																		
南側人家付近	6～22時	45dB (L <sub>eq</sub> )																																		
	22～翌6時	37dB (L <sub>eq</sub> )																																		
		廃棄物運搬車両の走行	<p>一般道道252号美深名寄線の北側は、騒音に係る環境基準の類型指定地域ではない。 一般道道252号美深名寄線の南側は、騒音に係る環境基準の類型指定地域のA類型である。</p>	<p>一般道道252号美深名寄線の北側は、騒音規制法に基づく規制地域ではない。 一般道道252号美深名寄線の南側は、騒音規制法に基づく第3種区域である。</p>	<p>搬入想定ルートでの現地調査結果</p> <p>◎騒音レベル平均値 (L<sub>eq</sub>)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>時間区分</th> <th>調査結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般道道252号 美深名寄線北側</td> <td>6～22時</td> <td>58dB</td> </tr> <tr> <td>一般道道252号 美深名寄線南側</td> <td>6～22時</td> <td>58dB</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎交通量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>時間区分</th> <th>交通量 (台)</th> <th>大型車 混入率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般道道252号 美深名寄線北側</td> <td>6～22時</td> <td>799</td> <td>23.5</td> </tr> <tr> <td>一般道道252号 美深名寄線南側</td> <td>6～22時</td> <td>1,198</td> <td>21.7</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	時間区分	調査結果	一般道道252号 美深名寄線北側	6～22時	58dB	一般道道252号 美深名寄線南側	6～22時	58dB	調査地点	時間区分	交通量 (台)	大型車 混入率 (%)	一般道道252号 美深名寄線北側	6～22時	799	23.5	一般道道252号 美深名寄線南側	6～22時	1,198	21.7										
調査地点	時間区分	調査結果																																		
一般道道252号 美深名寄線北側	6～22時	58dB																																		
一般道道252号 美深名寄線南側	6～22時	58dB																																		
調査地点	時間区分	交通量 (台)	大型車 混入率 (%)																																	
一般道道252号 美深名寄線北側	6～22時	799	23.5																																	
一般道道252号 美深名寄線南側	6～22時	1,198	21.7																																	

表 3-1-2(2) 総合評価総括表 (騒音)

影響予測			評価				
予測方法	予測結果		生活環境保全目標		評価		
伝播理論式を用いた定量的予測  予測地点 ・事業予定地敷地境界 ・東側人家 ・南側人家	◎施設騒音レベル		◎施設騒音レベル		予測結果は生活環境保全目標を満足するため、施設(計画中間処理施設)稼働に伴う騒音が周辺地域に及ぼす影響は、生活環境保全上の目標と整合するものと評価する。		
	予測地点	予測時間帯	予測結果	予測地点		予測時間帯	
	事業予定地敷地境界北側	6～8時	45 dB (L <sub>5</sub> )	事業予定地敷地境界		6～8時	65dB 以下(L <sub>5</sub> )※1
		8～19時	66 dB (L <sub>5</sub> )			8～19時	70dB 以下(L <sub>5</sub> )※2
		19～22時	57 dB (L <sub>5</sub> )			19～22時	65dB 以下(L <sub>5</sub> )※3
		22～翌6時	57 dB (L <sub>5</sub> )			22～翌6時	60dB 以下(L <sub>5</sub> )※4
	事業予定地敷地境界南側	6～8時	53 dB (L <sub>5</sub> )	東側人家付近		6～22時	60dB 以下(L <sub>eq</sub> )※5
		8～19時	68 dB (L <sub>5</sub> )			22～翌6時	50dB 以下(L <sub>eq</sub> )※6
		19～22時	60 dB (L <sub>5</sub> )			南側人家付近	6～22時
	22～翌6時	60 dB (L <sub>5</sub> )	22～翌6時	45dB 以下(L <sub>eq</sub> )※8			
	東側人家付近	6～22時	55 dB (L <sub>eq</sub> )	※1 第4種区域の朝の規制基準 ※2 同上の昼間、※3 同上の夕、※4 同上の夜間の規制基準 ※5 道路に面する地域以外の地域(C類型)の昼間の環境基準 ※6 同上の夜間の環境基準、 ※7 道路に面する地域以外の地域(A類型)の昼間の環境基準 ※8 同上の夜間の環境基準			
		22～翌6時	48 dB (L <sub>eq</sub> )				
	南側人家付近	6～22時	49 dB (L <sub>eq</sub> )				
		22～翌6時	40 dB (L <sub>eq</sub> )				

**<施設の稼働に伴う影響>**  
**現況**：事業予定地及びその周辺における現地調査結果より、騒音の現況は、環境基準、規制基準に適合している。  
**予測**：施設の稼働に伴う影響は、定量的な予測の結果、「現況に大きな変化を及ぼさない」と予測される。  
 [生活環境保全目標：騒音に係る環境基準、特定工場等における規制基準]  
**評価**：予測結果は、生活環境保全目標に整合することから、生活環境に及ぼす影響はないと評価される。

日本音響学会「道路交通騒音の予測モデル(ASJ RTN-Model 2018)」を用いた定量的予測  予測地点 ・道路敷地境界 ・沿道最寄人家	◎自動車交通騒音レベル (L <sub>eq</sub> )				◎自動車交通騒音レベル (L <sub>eq</sub> )			予測結果は生活環境保全目標を満足するため、廃棄物運搬車両の走行に伴う騒音が沿道周辺地域に及ぼす影響は、生活環境保全上の目標と整合するものと評価する。
	予測地点	予測時間帯	予測結果	予測地点	予測時間帯	生活環境保全目標		
	一般道道252号美深名寄線北側	敷地境界	6～22時	58dB	一般道道252号美深名寄線北側	6～22時	70dB 以下※	
		沿道最寄人家	6～22時	53dB				
	一般道道252号美深名寄線南側	敷地境界	6～22時	60dB	一般道道252号美深名寄線南側	6～22時	70dB 以下※	
		沿道最寄人家	6～22時	55dB				
	◎交通量(将来)							
	調査地点	時間区分	交通量(台)	大型車混入率(%)				
	一般道道252号美深名寄線北側	6～22時	845	24.4				
	一般道道252号美深名寄線南側	6～22時	1,666	23.4				

**<廃棄物運搬車両の走行に伴う影響>**  
**現況**：搬入路沿いの現地調査結果より、騒音の現況は、環境基準に適合している。  
**予測**：廃棄物運搬車両の走行に伴う影響は、定量的な予測の結果、「現況に大きな変化を及ぼさない」と予測される。 [生活環境保全目標：騒音に係る環境基準]  
**評価**：予測結果は、生活環境保全目標に整合することから、生活環境に及ぼす影響はないと評価される。

表 3-1-3(1) 総合評価総括表 (振動)

項目	予測	要 影 因 響	事業予定地及び周辺地域に関わる基準		現 況																											
			環境基本法に基づく 環境基準	それ以外の 法規制等に基づく基準																												
振動	施設 稼働時	施設の稼働	振動に係る環境基準はない。	事業予定地及びその周辺、東側人家周辺は、振動規制法に基づく規制地域ではない。 南側人家周辺は、振動規制法に基づく規制地域の第1種区域である。	事業予定地及びその周辺の現地調査結果  ◎振動レベル最大値 (L <sub>10</sub> ) <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>時間区分</th> <th>調査結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業予定地</td> <td>8～19時</td> <td>25dB</td> </tr> <tr> <td>敷地境界北側</td> <td>19～翌8時</td> <td>25dB</td> </tr> <tr> <td>事業予定地</td> <td>8～19時</td> <td>33dB</td> </tr> <tr> <td>敷地境界南側</td> <td>19～翌8時</td> <td>31dB</td> </tr> <tr> <td>東側人家付近</td> <td>8～19時</td> <td>25dB</td> </tr> <tr> <td></td> <td>19～翌8時</td> <td>25dB</td> </tr> <tr> <td>南側人家付近</td> <td>8～19時</td> <td>26dB</td> </tr> <tr> <td></td> <td>19～翌8時</td> <td>25dB</td> </tr> </tbody> </table> ※1 25dB未满是<25と表記した。	調査地点	時間区分	調査結果	事業予定地	8～19時	25dB	敷地境界北側	19～翌8時	25dB	事業予定地	8～19時	33dB	敷地境界南側	19～翌8時	31dB	東側人家付近	8～19時	25dB		19～翌8時	25dB	南側人家付近	8～19時	26dB		19～翌8時	25dB
			調査地点	時間区分	調査結果																											
事業予定地	8～19時	25dB																														
敷地境界北側	19～翌8時	25dB																														
事業予定地	8～19時	33dB																														
敷地境界南側	19～翌8時	31dB																														
東側人家付近	8～19時	25dB																														
	19～翌8時	25dB																														
南側人家付近	8～19時	26dB																														
	19～翌8時	25dB																														
振動	供用時	廃棄物運搬車両の走行	振動に係る環境基準はない。	一般道道252号美深名寄線の北側は、振動規制法に基づく規制地域ではない。 一般道道252号美深名寄線の南側は、振動規制法に基づく規制地域の第1種区域である。	主要搬入路の現地調査結果  ◎振動レベル最大値 (L <sub>10</sub> ) <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>時間区分</th> <th>調査結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般道道252号美深名寄線北側</td> <td>8～19時</td> <td>33dB</td> </tr> <tr> <td>一般道道252号美深名寄線南側</td> <td>8～19時</td> <td>30dB</td> </tr> </tbody> </table> ◎地盤卓越振動数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>調査結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般道道252号美深名寄線北側</td> <td>14.3Hz</td> </tr> <tr> <td>一般道道252号美深名寄線南側</td> <td>21.6Hz</td> </tr> </tbody> </table> ◎交通量 <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>時間区分</th> <th>交通量(台)</th> <th>大型車混入率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般道道252号美深名寄線北側</td> <td>6～22時</td> <td>799</td> <td>23.5</td> </tr> <tr> <td>一般道道252号美深名寄線南側</td> <td>6～22時</td> <td>1,198</td> <td>21.7</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	時間区分	調査結果	一般道道252号美深名寄線北側	8～19時	33dB	一般道道252号美深名寄線南側	8～19時	30dB	調査地点	調査結果	一般道道252号美深名寄線北側	14.3Hz	一般道道252号美深名寄線南側	21.6Hz	調査地点	時間区分	交通量(台)	大型車混入率(%)	一般道道252号美深名寄線北側	6～22時	799	23.5	一般道道252号美深名寄線南側	6～22時	1,198	21.7
			調査地点	時間区分	調査結果																											
一般道道252号美深名寄線北側	8～19時	33dB																														
一般道道252号美深名寄線南側	8～19時	30dB																														
調査地点	調査結果																															
一般道道252号美深名寄線北側	14.3Hz																															
一般道道252号美深名寄線南側	21.6Hz																															
調査地点	時間区分	交通量(台)	大型車混入率(%)																													
一般道道252号美深名寄線北側	6～22時	799	23.5																													
一般道道252号美深名寄線南側	6～22時	1,198	21.7																													

表 3-1-3(2) 総合評価総括表 (振動)

影響予測				評価					
予測方法	予測結果			生活環境保全目標			評価		
伝播理論式を用いた定量的予測  予測地点 ・事業予定地敷地境界 ・東側人家 ・南側人家	◎施設振動レベル (L <sub>10</sub> )			◎施設振動レベル (L <sub>10</sub> )			予測結果は生活環境保全目標を満足するため、施設(計画中間処理施設)から発生する振動が周辺地域に及ぼす影響は、生活環境保全上の目標と整合するものと評価する。		
	事業予定地敷地境界北側	8~19時	35 dB	事業予定地敷地境界	8~19時	65dB以下 <sup>※1</sup>			
		19~翌8時	31 dB		19~翌8時	60dB以下 <sup>※2</sup>			
	事業予定地敷地境界南側	8~19時	36 dB	東側人家付近	8~19時	55dB以下 <sup>※3</sup>			
		19~翌8時	34 dB		19~翌8時	55dB以下 <sup>※3</sup>			
	東側人家付近	8~19時	25 dB	南側人家付近	8~19時	55dB以下 <sup>※3</sup>			
		19~翌8時	25 dB		19~翌8時	55dB以下 <sup>※3</sup>			
	南側人家付近	8~19時	26 dB	<sup>※1</sup> 第2種区域の昼間の規制基準 <sup>※2</sup> 第2種区域の夜間の規制基準 <sup>※3</sup> 振動感覚閾値(ほとんどの人が振動を感じ始める振動レベル)					
		19~翌8時	25 dB						
	<sup>※1</sup> 25dB未満は<25と表記した。								
	<p><b>&lt;施設の稼働に伴う影響&gt;</b></p> <p><b>現況</b>：事業予定地及びその周辺における現地調査結果より、振動の現況は、規制基準に適合している。</p> <p><b>予測</b>：施設の稼働に伴う影響は、定量的な予測の結果、「現況に大きな変化を及ぼさない」と予測される。</p> <p>[生活環境保全目標：特定工場等における規制基準(第2種区域)、振動感覚閾値]</p> <p><b>評価</b>：予測結果は、<u>生活環境保全目標に整合することから、生活環境に及ぼす影響はないと評価</u>される。</p>								
	「道路環境影響評価の技術手法(平成24年度版)」に示された方法を用いた定量的予測  予測地点 ・道路敷地境界	◎道路交通振動レベル (L <sub>10</sub> )			◎道路交通振動レベル (L <sub>10</sub> )			予測結果は生活環境保全目標を満足するため、廃棄物運搬車両の走行に伴う振動が沿道周辺地域に及ぼす影響は、生活環境保全上の目標と整合するものと評価する。	
一般道道252号美深名寄線北側		敷地境界	8~19時	33dB	一般道道252号美深名寄線北側	8~19時	65dB以下 <sup>※</sup>		
		沿道最寄人家	8~19時	32dB	一般道道252号美深名寄線南側	8~19時	65dB以下 <sup>※</sup>		
一般道道252号美深名寄線南側		敷地境界	8~19時	32dB	<sup>※</sup> 第1種区域の昼間の要請限度				
		沿道最寄人家	8~19時	31dB					
◎交通量(将来)									
調査地点		時間区分	交通量(台)	大型車混入率(%)					
一般道道252号美深名寄線北側		6~22時	845	24.4					
一般道道252号美深名寄線南側		6~22時	1,666	23.4					
<p><b>&lt;廃棄物運搬車両の走行に伴う影響&gt;</b></p> <p><b>現況</b>：搬入路沿いの現地調査結果より、振動の現況は、要請限度に適合している。</p> <p><b>予測</b>：廃棄物運搬車両の走行に伴う影響は、定量的な予測の結果、「現況に大きな変化を及ぼさない」と予測される。</p> <p>[生活環境保全目標：道路交通振動に係る要請限度(第1種区域)]</p> <p><b>評価</b>：予測結果は、<u>生活環境保全目標に整合することから、生活環境に及ぼす影響はないと評価</u>される。</p>									

表 3-1-4(1) 総合評価総括表 (悪臭)

項目	予測	要因	事業予定地及び周辺地域に関わる基準		現況															
			環境基本法に基づく環境基準	それ以外の法規制等に基づく基準																
悪臭	供用時	煙突排ガスの排出	悪臭に係る環境基準はない。	<p>事業予定地及びその周辺は、悪臭防止法に基づく規制地域のB区域である。</p> <p>東側人家及びその周辺は、悪臭防止法に基づく規制地域ではない。</p> <p>南側人家及びその周辺は、悪臭防止法に基づく規制地域のA区域である。</p>	<p>事業予定地及びその周辺の現地調査結果</p> <p>◎悪臭 (臭気指数及び特定悪臭物質 (22 物質))</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>臭気指数</th> <th>特定悪臭物質濃度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業予定地敷地境界風上側 (北側)</td> <td>10 未満</td> <td>B 区域の規制基準を満足</td> </tr> <tr> <td>事業予定地敷地境界風上側 (南側)</td> <td>10 未満</td> <td>B 区域の規制基準を満足</td> </tr> <tr> <td>東側人家付近</td> <td>10 未満</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>南側人家付近(こでまり公園)</td> <td>10 未満</td> <td>A 区域の規制基準を満足</td> </tr> </tbody> </table> <p>特定悪臭物質濃度 (22 物質) 事業予定地敷地境界の風上側 (北側) と風下側 (A-2 地点) での特定悪臭物質濃度 (22 物質) での測定値は悪臭防止法の A 区域の規制基準をすべて満足</p>	調査地点	臭気指数	特定悪臭物質濃度	事業予定地敷地境界風上側 (北側)	10 未満	B 区域の規制基準を満足	事業予定地敷地境界風上側 (南側)	10 未満	B 区域の規制基準を満足	東側人家付近	10 未満	—	南側人家付近(こでまり公園)	10 未満	A 区域の規制基準を満足
		調査地点	臭気指数	特定悪臭物質濃度																
事業予定地敷地境界風上側 (北側)	10 未満	B 区域の規制基準を満足																		
事業予定地敷地境界風上側 (南側)	10 未満	B 区域の規制基準を満足																		
東側人家付近	10 未満	—																		
南側人家付近(こでまり公園)	10 未満	A 区域の規制基準を満足																		
施設からの悪臭の漏洩	悪臭に係る環境基準はない。	<p>事業予定地及びその周辺は、悪臭防止法に基づく規制地域のB区域である。</p> <p>東側人家及びその周辺は、悪臭防止法に基づく規制地域ではない。</p> <p>南側人家及びその周辺は、悪臭防止法に基づく規制地域のA区域である。</p>	<p>事業予定地及びその周辺の現地調査結果</p> <p>◎悪臭 (臭気指数及び特定悪臭物質 (22 物質))</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>臭気指数</th> <th>特定悪臭物質濃度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業予定地敷地境界風上側 (北側)</td> <td>10 未満</td> <td>B 区域の規制基準を満足</td> </tr> <tr> <td>事業予定地敷地境界風上側 (南側)</td> <td>10 未満</td> <td>B 区域の規制基準を満足</td> </tr> <tr> <td>東側人家</td> <td>10 未満</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>南側人家(こでまり公園)</td> <td>10 未満</td> <td>A 区域の規制基準を満足</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	臭気指数	特定悪臭物質濃度	事業予定地敷地境界風上側 (北側)	10 未満	B 区域の規制基準を満足	事業予定地敷地境界風上側 (南側)	10 未満	B 区域の規制基準を満足	東側人家	10 未満	—	南側人家(こでまり公園)	10 未満	A 区域の規制基準を満足		
調査地点	臭気指数	特定悪臭物質濃度																		
事業予定地敷地境界風上側 (北側)	10 未満	B 区域の規制基準を満足																		
事業予定地敷地境界風上側 (南側)	10 未満	B 区域の規制基準を満足																		
東側人家	10 未満	—																		
南側人家(こでまり公園)	10 未満	A 区域の規制基準を満足																		

表 3-1-4(2) 総合評価総括表 (悪臭)

影響予測		評価														
予測方法	予測結果	生活環境保全目標	評価													
大気拡散式（ブルーム式）を用いた定量的予測  予測地点 ・事業予定地敷地境界 ・最大着地濃度地点	◎煙突排ガスによる悪臭 <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">事業予定地敷地境界</td> <td>事業予定地風上側（北側） 臭気指数 10 未満<sup>※1</sup>（190m）</td> </tr> <tr> <td>事業予定地風下側（南側） 臭気指数 10 未満<sup>※1</sup>（140m） 特定悪臭物質がB区域の規制基準を満足</td> </tr> <tr> <td>最大着地濃度地点</td> <td>臭気指数 10 未満<sup>※2</sup>（572m） 特定悪臭物質がA区域の規制基準を満足</td> </tr> </tbody> </table> 注：大気質の短期的予測で高濃度を示した条件で予測した結果 ※1 ダウンドラフトの場合 ※2 上層逆転層発生時の場合 欄内の（ ）の距離は煙突直下からの距離を示す。	予測地点	予測結果	事業予定地敷地境界	事業予定地風上側（北側） 臭気指数 10 未満 <sup>※1</sup> （190m）	事業予定地風下側（南側） 臭気指数 10 未満 <sup>※1</sup> （140m） 特定悪臭物質がB区域の規制基準を満足	最大着地濃度地点	臭気指数 10 未満 <sup>※2</sup> （572m） 特定悪臭物質がA区域の規制基準を満足	◎煙突排ガスによる悪臭 <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>生活環境保全目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業予定地敷地境界</td> <td>臭気指数：14 以下<sup>※1</sup> 特定悪臭物質がB区域の規制基準を満足すること</td> </tr> <tr> <td>最大着地濃度地点</td> <td>臭気指数：10 以下<sup>※2</sup> 特定悪臭物質がA区域の規制基準を満足すること</td> </tr> </tbody> </table> ※1 B区域の指導基準 ※2 A区域の指導基準	予測地点	生活環境保全目標	事業予定地敷地境界	臭気指数：14 以下 <sup>※1</sup> 特定悪臭物質がB区域の規制基準を満足すること	最大着地濃度地点	臭気指数：10 以下 <sup>※2</sup> 特定悪臭物質がA区域の規制基準を満足すること	予測結果は生活環境保全目標を満足するため、施設施設（計画中間処理施設）煙突排ガスによる悪臭が周辺地域に及ぼす影響は、生活環境保全上の目標と整合するものと評価する。
	予測地点	予測結果														
	事業予定地敷地境界	事業予定地風上側（北側） 臭気指数 10 未満 <sup>※1</sup> （190m）														
事業予定地風下側（南側） 臭気指数 10 未満 <sup>※1</sup> （140m） 特定悪臭物質がB区域の規制基準を満足																
最大着地濃度地点	臭気指数 10 未満 <sup>※2</sup> （572m） 特定悪臭物質がA区域の規制基準を満足															
予測地点	生活環境保全目標															
事業予定地敷地境界	臭気指数：14 以下 <sup>※1</sup> 特定悪臭物質がB区域の規制基準を満足すること															
最大着地濃度地点	臭気指数：10 以下 <sup>※2</sup> 特定悪臭物質がA区域の規制基準を満足すること															
<b>＜煙突排ガスの排出に伴う影響＞</b> <b>現況</b> ：事業予定地及びその周辺における現地調査結果より、悪臭の現況は、規制基準、北海道の指導基準に適合している。 <b>予測</b> ：煙突排ガスの排出に伴う影響は、定量的な予測の結果、「 <u>現況に大きな変化を及ぼさない</u> 」と予測される。 [生活環境保全目標：北海道の指導基準、悪臭防止法の規制基準] <b>評価</b> ：予測結果は、 <u>生活環境保全目標に整合することから、生活環境に及ぼす影響はないと評価</u> される。																
現在の施設周辺における臭気の状態、施設（計画中間処理施設）及び現在の施設の諸元、悪臭防止対策から類推する定性的予測  予測地点 ・東側人家 ・南側人家	◎施設から漏洩する悪臭 <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業予定地敷地境界</td> <td>臭気指数 10 未満 特定悪臭物質がB区域の規制基準を満足</td> </tr> <tr> <td>東側人家付近 南側人家付近</td> <td>臭気指数 10 未満 特定悪臭物質がA区域の規制基準を満足</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	予測結果	事業予定地敷地境界	臭気指数 10 未満 特定悪臭物質がB区域の規制基準を満足	東側人家付近 南側人家付近	臭気指数 10 未満 特定悪臭物質がA区域の規制基準を満足	◎施設から漏洩する悪臭 <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>生活環境保全目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業予定地敷地境界</td> <td>臭気指数：14 以下<sup>※1</sup> 特定悪臭物質がB区域の規制基準を満足すること</td> </tr> <tr> <td>最大着地濃度地点</td> <td>臭気指数：10 以下<sup>※2</sup> 特定悪臭物質がA区域の規制基準を満足すること</td> </tr> </tbody> </table> ※1 B区域の指導基準 ※2 A区域の指導基準	予測地点	生活環境保全目標	事業予定地敷地境界	臭気指数：14 以下 <sup>※1</sup> 特定悪臭物質がB区域の規制基準を満足すること	最大着地濃度地点	臭気指数：10 以下 <sup>※2</sup> 特定悪臭物質がA区域の規制基準を満足すること	予測結果は生活環境保全目標を満足する。 また、悪臭防止対策を実施するため、施設（計画中間処理施設）から漏洩する悪臭が周辺地域に及ぼす影響は、生活環境保全上の目標と整合するものと評価する。	
予測地点	予測結果															
事業予定地敷地境界	臭気指数 10 未満 特定悪臭物質がB区域の規制基準を満足															
東側人家付近 南側人家付近	臭気指数 10 未満 特定悪臭物質がA区域の規制基準を満足															
予測地点	生活環境保全目標															
事業予定地敷地境界	臭気指数：14 以下 <sup>※1</sup> 特定悪臭物質がB区域の規制基準を満足すること															
最大着地濃度地点	臭気指数：10 以下 <sup>※2</sup> 特定悪臭物質がA区域の規制基準を満足すること															
<b>＜施設からの悪臭の漏洩に伴う影響＞</b> <b>現況</b> ：事業予定地及びその周辺における現地調査結果より、悪臭の現況は、規制基準、北海道の指導基準に適合している。 <b>予測</b> ：施設からの悪臭の漏洩に伴う影響は、定量的な予測の結果、「 <u>現況に大きな変化を及ぼさない</u> 」と予測される。 [生活環境保全目標：北海道の指導基準、悪臭防止法の規制基準] <b>評価</b> ：予測結果は、 <u>生活環境保全目標に整合することから、生活環境に及ぼす影響はないと評価</u> される。																